



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2019年7月 ~ 2020年6月
国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題 「アクション！」
東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」
東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2019年11月本例会（693回）

（ 強調月間 ワイズ理解／FF ）

今 月 の 聖 句

神聖なものを犬に与えてはならず、また真珠を豚に
投げてはならない。（マタイによる福音書 7:6）

Do not give dogs what is holy; and do not throw
your pearls before swine. (MATTHEW 7:6)

11月例会でむかでオークション開催！！

一人一品以上の献品をお願いいたします。

11月 本 例 会

日 時 2019年11月19日(火) 18:30-20:30

場 所 東京YMCA東陽町センター TYISカフェテリア

会 費 1,500 円

欠席は、11月15日(金)までに高津会計にご連絡ください。

11月 ワイズ理解／FF について

飽食の時代と云われて久しい昨今、ファミリーフ
ァスト（家族断食）はワイズの務めであり、健康維
持に必要なことでもあります。世界的に見て食糧が
足りているのは全人口の2割です。（新藤 記）

HAPPY BIRTHDAY

2日 神保久子

結婚記念日おめでとう

3日 星野太郎・里奈 15日 森本晴生・路子

11月本例会プログラム

準備	吉田 司
受付	高津 達夫
司会	森本 晴生
開会点鐘	会長 今井 武彦
ワイズソング	一同
ゲスト・ビジター紹介	司会
今月の聖句・感謝	神保伊和雄
楽しい食事	
卓話「野尻学荘の今とこれから」	
東京YMCA野尻キャンプディレクター	
	三浦壮一郎
オークション	吉田 司
強調月間アピール	新藤 真知
ハッピーバースデー・結婚記念	司会
スマイル	吉田 司
諸報告	各担当者
閉会挨拶	鈴木 健彦
閉会点鐘	会長 今井 武彦

2019年10月の記録（*累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録 1名		スマイル	8,600 円
正 会 員	12 名	出席(メネット)	0 名	星野太郎 9/24 第二例会	B F ポイント 現金累計 0 円
功 労 会 員	1 名	出席(コメント)	0 名		切手累計
在 籍 者 数	13 名	出席(ゲスト)	0 名		
出 席 (正 会 員)	10 名	出席(ビジター)	0 名		リングプル 累 計 Kg
出 席 (功 労 会 員)	0 名	例会出席総数	10 名	10月出席率 92%	むかで基金 今月分 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

10月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ10月本例会は、2019年10月15日(火)午後6時30分より、東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアにおいて開催。

司会は鈴木健彦君、今井武彦会長の点鐘で開会し、ワイズソングを歌い。高津達夫君による聖句と感謝ののち、食事となりました。

食後は、東京YMCA国際委員で東京むかでワイズメンズクラブの構成員でもある神保伊和雄君に「今時、韓国ぶらり、ぶらり」というタイトルで、卓話をいただきました。

氏は毎年夏にソウルYMCAの主催で韓国にて行われている「キッズ ワールドカップ イン ソウル」の少年サッカー大会に、日本の少年少女を毎年引率して参加しております。今年も小学生男子6名・女子2名、計8名、YMCAスタッフ男・女各1名と共に、8月5日(月)に羽田空港からアジアナ航空で金浦空港経由でソウルYMCAへ行ってこられました。



以下卓話内容 【卓話をする神保伊和雄君】

「最初は20年前に、おそらく日韓親善、特にソウルYMCAと東京YMCAの交流がメインで、日韓少年サッカー大会として始められたと思います。10年以上の交流があり、当初は隔年で、ソウル・東京で開催された。その後スタッフの交流人事もあり、相互のスタッフがソウルYMCA・東京YMCAで研修職務につき、各々のYMCAの違い及び良いところを吸収していきました。しかし現在は行われていません。

その後、10年前に東京YMCAの小学生チームを派遣するのが難しくなったこと。特に夏休みに、YMCA主催の国内でのサッカー大会など、夏休みの日程で参加者が確保しづらくなったこと。等の理由で日韓の大会の継続は難しくなったのですが、ソウルYMCAとしては、このまま終わらせるのは惜しいと、現在は「キッズ ワールドカップ イン ソウル」という国際少年サッカー大会として活動しています。

参加人数の少ない国をまとめて一つのチームを作り、

大会を行っています。子供達は最初戸惑っていますが、1日もたつと交流が始まります。

現在のキッズ ワールドカップ イン ソウルの方式で開催されるのならば、これからも応援してゆきたい。ソウルYMCAの小学生、東京YMCA・大阪YMCAの小学生、そして台北・台南YMCA、香港YMCA、シンガポールYMCA、北京YMCA等々の東アジアの各国からの参加が今までありました。ソウルYMCAの多大なる応援、援助があるからです。近い将来、本当のキッズ ワールドカップを各YMCAの協力で開催出来たら、参加者(小学生・リーダー・スタッフ・ボランティア)にとって素晴らしい祭典になるものと期待しています。特に大会を応援してくれる【スポンサーが欲しい!】です。」と交流の内容を話された。そのあと韓国での食事、神話、世情等の話しがあって卓話を終えられた。

強調月間アピール、スマイル、鈴木君の閉会挨拶で閉会しました。

(鈴木 記)

出席者:今井、伊丹、城井、新藤、神保、鈴木、高津、長谷川、森本、吉田

「川口こども食堂」報告

10月29日(火)、今月4回目の開催になる「川口こども食堂」に参加しました。午後5時半からの開催準備を考え、早めに伺いましたが、井上、鈴木ご一家の手ではほぼ会場設営準備が完了、私共もゲスト扱いです。

この日も5時前から子供たちが集まり始め、設営されたテーブルで宿題に取り組む者、スマホを見せ合う者など、新しい店舗内は子供達のたまり場の様相です。パン工房内では井上夫人、鈴木牧師夫人、ボランティアの仲江さんが調理に奮闘される様子をガラス越しに見ることが出来ます。5時過ぎには鈴木牧師もみえ、食前感謝が行われ、順次子供達の食事が始まりました。

オムライスピクルス添え、南瓜のスープ、自家製プリンと豪華なメニューです。

この日の参加者は子供達が(鈴木家共)24名、ご父兄が10名、スタッフ(私共とも)が8名と、最終的には42名を数えました。同行のご父兄は勿論のこと、仕事などの都合で遅れてみえるご父兄も数名ありましたが、お料理が手際良く、常に笑顔の中で提供される様子に、ただ圧倒されるばかりでした。

食事有一段落の子供達は鈴木牧師と3階の教会に移動、食後のプログラムを楽しみます。

残ったご父兄は職場の悩みや、子育て問題などを話題にテーブルを囲みます。教会が出来たことで以前にはなかった貴重な場が展開され、定着しつつある様子にみえ

ました。7時頃には子供達が1階に戻り、喉を潤し、明日に向け解散になりました。

毎週火曜日の開催スタート後間がありませんが、高密度な作業が続くスタッフ皆様に、穏やかな休息の時間が確保されることを切に願った時間でした。

出席者:神保、鈴木、長谷川 (長谷川 記)

興望館創立100周年 落語会 報告

東京北ワイズメンズクラブとのジョイントプログラムである興望館落語会。この落語会の第1回は1984年3月、興望館が東京北クラブの協賛を得て柳家小里ん師匠の独演会として開催されました。10年近く休会していましたが、興望館100周年を期に復活の話が出て東京むかでクラブに声がかかり、北クラブと共同で応援しようとの話がありました。北クラブはシニアY・Y・Yキャンプ参加支援者である磯部成文氏の所属クラブ、興望館後援会長は東京むかでの神保伊和雄氏。

とんとん拍子に話が進み、10月26日(土)興望館の入り口には幟が立ち、受付で切符と交換に手作りのお饅頭、会場に入ると高座、屏風、幕、めくり。出囃子に乗って前座“りすけ”・二つ目“こもん”・待ってました師匠“柳家小里ん”。本物の落語の面白さを小里ん芸に引き込まれながら、話術・話芸の素晴らしさに圧倒され、椅子席120は満席、小学生から90歳近くの方々迄夫々にご満足頂いたものと悦びに入っております。

今後の対応はみんなで知恵を出し合ひましょう!

出席者:神保、高津、森本 (神保 記)

会員近況報告

「下田便り 1」 功労会員 櫻井浩行

2019年10月2日、東京広尾の日赤医療センターに緊急入院することになった。持病の腎不全が悪化し、即手術して透析治療をする必要があると診断された。メネット啓子とコメット薫が同席し、新しく担当となった若い女性の先生から説明を受けた。血液検査の結果から判断して、重要な数値が深刻のレベルにあり、緊急に手術をして、首の動脈へ管をとおして透析をすることになるとのこと。

入院後すぐに手術をする為に、色々な検査を行い、数値を観察すると同時に、病院の減塩料理(1日6グラム)で経過をみる(腎臓病には、塩が大敵)。幸いに次の日から、少しずつ危険レベルの数値が落ち着いてきた為に、緊急手術は免れることとなりホッとした。ただし、近々に透析を受けることになることは間違いなく、血液透析か、腹膜透析かの選択をしなければならないが、家族と相談して総合的に判断して血液透析を受けることを選択した。

(続きは次号で)

10月第二例会報告

10月第二例会は、23日(水)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。主な協議事項は下記の通り。

1. ブリテンの編集内容及び記事の執筆者の決定
2. YMCAから要請のあった災害被災地への募金の件
ファンドから1万円寄付する。
3. メンバー構成員の病気による長期休暇の取り扱い、休会等が議論された。(鈴木 記)

出席:今井、伊丹、鈴木、高津、星野

会長通信

9月は台風15号、10月は台風19号・台風20号と三つの首都圏直撃・影響大の台風がありました。

多くの方々が被災者となり、現在も苦難の中に多くの方々あることを覚えます。一刻も早く被災者の方々が、自立した生活を取り戻せるようになることをお祈りいたします。

このような状況の中で、むかでクラブメンバーは、幸いにも大きな被害を被ることなく、やり過ごせたことは感謝です。

また、10月12日(土)開催予定であった東新部部大会も、早めに大会延期の判断を出された執行部の方々に敬意を表します。

ところで、7月から新年度に入りましたが、7月～10月までの本例会の正会員出席状況は、出席率64%(前年同期80%)です。前年度に比べて見劣りが致します。例会出席できない事情が、色々と一人一人のメンバーの方にはあるかと存じます。しかし、是非、一人一人メンバーの方は、例会出席を心掛けてください。

例会出席者減は、スマイル減、むかでファンド先細りへと続きます。そして、野尻学荘支援減、こども食堂支援減の負のスパイラルに落ちかねません。

さあ! 例会に出席して、むかでファンドに貢献しましょう!! (今井 記)

<11月の予定>

- 3日(土) 東新部部大会 銀座ライオン 14:00
- 5日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 5日(火) 東京多摩みなみ・11月本例会
- 11日(月) 東新部役員会 16:00 南センター
- 11日(月) 東京町田コスモス・11月本例会
- 12日(火) 東京・11月本例会
- 14日(木) 東京センテニアル・11月本例会
- 15日(金) 東京世田谷・11月本例会
- 16日(土) 東新部評議会 13:30 西早稲田

19日(火) 東京むかで・11月本例会

20日(水) 東京町田スマイリング・11月本例会

26日(火) 東京むかで・第二例会

<12月以降の予定>

3日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

15日(日) 東陽町オープンハウス カレー担当

17日(火) 東京むかで・第二例会 16:00

17日(火) 東京むかで・12月クリスマス本例会 18:00

クリスマス・オープンハウスのご案内

2019年度「東京YMCAクリスマス・オープンハウス」は、12月15日(日)AM10時から東陽町コミュニティーセンターで開催されます。

当むかでクラブは、アトリウムでの模擬店「むかでカレー」の出店で協力いたします。毎年地域の人気模擬店で、約200～250食を予定しています。

例年同様に、メンバーの皆様には、当日を含めご協力をお願い申し上げます。詳細は後日。

当日(15日)は、9時に集合でお願いします。カレー食材を扱いますので、エプロン、タオルを持参下さい。

(高津 記)

東京YMCAニュース

◆台風19号・15号被災地支援募金を始めました

9月9日に千葉県を中心に猛威をふるった台風15号、そして10月に関東地方や東北地方を中心に広域に被害をもたらした台風19号。



全国のYMCAは、被災地でのボランティアワーク等の支援はもちろん、中長期的な視野にたつて被災地の困難にある方々、子どもたちに寄り添う支援活動を行っています。そのための募金目標は3000万円。ボランティアワークの実施費用、被災児童のリフレッシュキャンプ・心のケア・レクリエーションプログラム実施費用として用いる予定です。東京YMCAからもスタッフや学生、リーダーを順次派遣し、支援活動を進めていきます。ぜひ皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

◆第731回東京YMCA午餐会

今日、私たちは貧富差の極大化・生態系破壊・戦争という、これまで人類が経験したことのない三重の地球規模の危機に直面しています。しかし危機は同時に、人間が自身と世界に対する関わり方を根本的に変革する好機でもあります。私たちが新しい生き方と社会を創造するために、聖書とキリスト教がどのような未来へのヴィジョンを提供しうるかを探っていきます。

【テーマ】「地球のためのキリスト教～

国家と資本の支配を超える未来へ」

【卓話者】福嶋 揚氏 (立教大学・日本聖書神学校・東京神学大学 兼任講師)

【と き】2019年11月21日(木) 12:00～13:30

【ところ】東京大学YMCA (南北線 東大前駅0分)

【参加費】3,000円(昼食つき)

【申込み】賛助会事務局 sanjo@tokyoymca.org

TEL: 03-6302-1960

(星野 記)

10月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間 10/1～10/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	0円	15,378円
ファンド口	9,100円	35,324円

一般口主収入: 無

一般口主支出: 例会弁当、切手

ファンド口主収入: スマイル他

ファンド口主支出: 川口こども食堂、興望館落語会支援、台風15,19号災害支援(YMCA) 他

・詳細金額ご希望の方は会計迄

(高津 記)

2. リングプル 10月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
なし	0kg	今月合計	0kg

累計: 617.18 kg

皆さまの協力で車椅子が手に届く距離になった。(神保 記)

編集後記

今年の秋は、9月に台風15号が千葉県に被害をもたらし、10月には台風19号が関東・東北地方に甚大な被害をもたらしました。

その台風19号が関東に上陸した10月12日(土)に予定されていた東新部部大会が延期となり、11月3日(日)、銀座7丁目ライオンにおいて開かれました。

部としてのプログラムは、神保伊和雄直前部長(伊丹直前部書記が代行)の部長表彰のみで、メインは歌声サロン「ミニすずらん会」でした。(伊丹 記)